

慰問活動20年の藤枝「夢一座」

藤枝市に、活動を始めて20年というボランティア団体「夢一座」があります。率いるのは岩堀章男さん（76歳）。会社員時代から福祉に関心を抱き、何かお年寄りの為になることを・・・と、奥様・子供さんと共にご家族で慰問を始め、子供さんの成長や定年退職に伴い、形態を変えながらも息長く活動を続けていらっしゃいます。

そんな「夢一座」の様子を拝見しようと、今回は焼津市福社会館内、デイサービスかもめの25名程の皆さんに向けた公演を見学させていただきました。



[夢一座](#)
岩堀座長（右端）と新舞踊を披露してくださる会員の皆さん



[夢一座](#) 週に何度も、多い時には一日に数回もの公演をされるそうですが、今は全体をまとめるために司会が中心とのこと。ただ、この日は出演できる会員さんが少なかったため、[夢一座](#) 新舞踊の方が着替える合間のマジックショー等も担当です。



[夢一座](#)



[夢一座](#)

華やかな衣装をまとい、流れる歌に合わせて踊る新舞踊や、合間合間に披露される介護職員さんも巻き込んだ楽しい手品に、皆さん笑顔いっぱいです。



夢一座



夢一座

最後の出し物は座長の足芸。机の下に頭を入れ、両手両足でおかめひょっとこをコミカルに演じます。

ラストに歌われた「ありがとう、感謝」という歌詞を聴きながら、その歌詞のように「あなたが見てくれていたから続けて来られた」という謙虚な気持ちが伝わり、息長く意欲的な活動が続けられている姿に、頭の下がる思いでした。



夢一座

9月25日には、長い活動の中で繋がりを持ったプロの方も招き、20周年の記念公演がありました。会員の皆さんの多彩な芸もたっぷり披露され、これからの活動の新たなスタートになったことと思います。

皆さんの呼びがあれば、まだまだ他にも腹芸やどじょうすくいなど、いろいろな芸を引っ提げて駆けつけて下さることでしょう。

芸事を趣味にされている皆さんにとっても、ここは貴重な発表の場になっているそうです。ご自分の芸を披露してみたいという思いのある方は、是非一緒に活動してみませんか？
連絡してみたいという方は、090-1755-9397 までお願い致します。



夢一座

独学で磨いて来られたという、鉛筆だけで描く似顔絵も見事です！

志太榛原北地区生きがい特派員 増田昌江